

平成 27 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 木下 光生

| | | |
|---------------------|---|---|
| 最終学歴 | 大阪大学大学院文学研究科博士後期課程修了 | |
| 取得学位 | 博士(文学) | |
| 所属学会 | 近世史フォーラム 貧困研究会 奈良歴史研究会 大阪歴史学会 日本史研究会 社会経済史学会 佛教史学会 日本葬送文化学会 日本環境斎苑協会 火葬研 | |
| 専門分野 | 近世日本史 | |
| 研究課題 | 貧困、救済(セーフティネット)、自己責任 | |
| 授業科目 | 学部担当科目 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本史 I (前期) ・日本史特殊講義(後期) ・日本史講読 I・II (通年) ・日本史演習 I・II (通年) |
| | 大学院修士課程 担当科目 (博士前期課程含) | <ul style="list-style-type: none"> ・日本史学演習 I (通年) ・文化財史料論特殊講義 II (通年) |
| | 大学院博士後期課程 担当科目 | |
| | 通信教育部担当科目 | <ul style="list-style-type: none"> ・史学演習 I |
| 【研究上の特記事項】 | <p>①科学研究費助成事業・基盤研究(B)「近世・近代移行期における公共財供給と『地域社会』: 比較史の視点から」研究分担者(研究代表者・谷本雅之・東京大学、平成25～28年度)</p> <p>②平成27年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(研究成果公開促進費)にかかる学術図書『今村家文書史料集』上下巻の編纂・出版</p> | |
| 【教育上の特記事項】 | | |
| 【社会的活動】 | <p>①近世史フォーラム事務局長</p> <p>②奈良歴史研究会事務局長・研究委員長</p> <p>③宇陀市教育委員会・片岡家文書調査員</p> <p>④広州日中ふれあいの場第3回日本学研究フォーラム講演「近世日本における貧困救済の史的特徴—比較史の視座から—」(2015年8月26日、於中国・広州市 中山大学外国語学院)</p> | |
| 【学内活動】 (学内職歴を含む) | 教務委員会委員、キャリア教育委員会委員、カリキュラム改革実行委員会委員 | |

| 研究業績[著書、学術論文等] | | | | |
|--|---------|-----------|--|--|
| 著書、学術論文等の名称 | 単著、共著の別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称 | 概要 |
| (著書) ①今村家文書研究会編『今村家文書史料集』上下巻 | 共編著 | 2015年12月 | 思文閣出版 | 上巻全271頁、下巻349頁 担当:上下巻全体編集、上巻総説第2節、第2章第1～2節、第3章 |
| (学術論文) ①「貧しさ」への接近—19世紀初頭、大和国田原村の家計から—」 | 単著 | 2015年5月 | 平川新編『通説を見直す—16～19世紀の日本—』清文堂出版 | 203～253頁 |
| ②「近世日本「御救」史観の再検討—比較史の刺激から—」 | 単著 | 2015年8月 | 歴史学フォーラム2014実行委員会『歴史学フォーラム2014の記録』 | 41～49頁 |
| ③「近世・近代の田原村における生業と農事暦」 | 単著 | 2016年3月 | 『宇陀市文化財調査報告書 第6集 片岡家文書調査報告書』宇陀市教育委員会 | 652～659頁 |
| (学会発表) ①“Targetism, Sanction, and Village Autonomy in Poor Relief: a Comparative Perspective from Early Modern Rural Japan to England, Eastern Europe, and China” | 単著 | 2015年8月 | XVIIth World Economic History Congress Session: “Public Goods Provision in the Early Modern Economy: Role of the Regional Society in Japan, China and | 会場:国立京都国際会館 使用言語:英語 科研費・基盤研究(B)「近世・近代移行期における公共財供給と『地域社会』:比較史の視角から」研究発表 |
| ②「書評 鄒双双著『「文化漢奸」と呼ばれた男—万葉集を訳した錢稻孫の生涯—』」 | 単著 | 2015年8月 | 近世史フォーラム・広州日本研究班研究交流会 | 会場:中山大学外国語学院(中国、広州市) 使用言語:日本語 |
| ③「近世日本の貧困救済と村社会」 | 単著 | 2015年12月 | 東北大学東北アジア研究センター創設20周年記念国際シンポジウムセッション「歴史資料の保全と活用—19世紀日本の村落社会と生命維持」 | 会場:仙台国際センター 使用言語:日本語 |